

# 平成 29 年度 事業報告

## 概要

本財団は、昭和 44 年（1969）の設立以来、これまで事業目的である京都市域の文化観光資源の保護と活用を図り、京都市の文化観光の発展と文化的向上に寄与するため事業の構築に取り組んできた。また、平成 23 年（2011）からは公益財団法人として、民間公益活動の普及向上にもつとめている。

当年度においても公益目的事業である文化観光資源保護事業、普及啓発事業及び会員事業について、当初の事業計画どおり実施し、適正な業務の遂行と透明性の高い法人運営に取り組んだ。

文化観光資源保護事業の助成事業では、募集要項にもとづき事前相談、申請受付を行い、当財団の専門委員会において助成対象として選定された保護事業について、これまでと同規模の助成金を交付し、保護事業者の財政負担の軽減につとめた。また、調査研究事業においては、助成申請のあった保護事業の現地調査、記録の収集及び京都市域の文化観光資源の写真記録等の調査、収集を行った。

文化観光資源保護普及啓発事業では、計画どおりの事業を実施し、併せてウェブ等において情報発信を行い、事業の啓発と京都の文化観光資源の紹介及び保護、普及につとめた。

会員事業では、機関誌「会報」を定期発行し、三大祭観覧等の招待や文化財特別鑑賞等の諸事業の内容充実につとめ、会員から好評を得た。

法人運営については、公益財団法人として情報公開や公益法人制度関係法並びに定款に則った適正な運営につとめた。また、募金活動では、会報を通じて会員への更なる支援、協力の呼び掛けを行い併せて市民募金運動の推進として、実施事業を通じて広く支援、協力を呼びかけた。

個別事業の詳細は、以下のとおり。

## I. 文化観光資源保護事業（公益目的事業 1）

### 1. 助成事業

#### （1）対象事業

平成 29 年度に実施された下記の保護事業で、当財団が定める「文化観光資源保護事業助成金交付対象選定基準」に該当した事業

#### 1) 文化財所有者、管理者等の行う文化観光資源保護事業に対する助成

文化財の所有者、管理者等が行う文化財や観光資源である建造物、美術工芸品及び史跡、名勝、天然記念物の保全を行う各事業

2) 伝統行事、伝統芸能の保存及び執行に対する助成

伝統行事、伝統芸能を保存伝承する保存団体が記録作成、後継者の養成、衣装・用具、収蔵・施設の修理新調を行う各保護事業並びに執行・公開を行う各事業

3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備に対する助成

寺院、神社等の環境保全、文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備を行う自然環境の各事業

4) 文化観光資源施設の整備に対する助成

文化財所有者や管理者等が行う文化財や観光資源を災害から守るための防災施設の設置・改修、収蔵施設等の設置・整備を行う文化観光資源を保護するための各事業

(2) 申請の応募、受付

ウェブサイト等で申請の応募を行い、事前相談（4月1日～28日）及び申請書の受付（5月31日提出期限）を行った。

(3) 専門委員会の開催、助成対象の選定

○日時 11月30日

○出席者 尼崎博正委員、高橋康夫委員、小椋純一委員、伊東史朗委員、  
以上4名

○決議事項 第1号議案 専門委員会委員長及び副委員長の選任

第2号議案 平成29年度文化観光資源保護事業助成対象の選定  
について

1) 文化財所有者、管理者等が行う文化観光資源保護事業

2) 伝統行事、伝統芸能の保存及び執行事業

3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備事業

(4) 助成金の交付決定、事業報告

専門委員会において、選定された49件のうち48件（時代祭行列事業助成を除く）について、11月30日付で、申請者に対し助成金交付内定通知を送付し、第5回通常理事会（2月27日開催）において、助成額を決定し総額5,298万円の助成金を交付することにした。内訳は、以下のとおり。

また、申請者から保護事業報告書の提出（3月末期限）を求めた。

1) 文化財所有者、管理者の行う文化観光資源保護事業に対する助成

5件 助成金 293万円

2) 伝統行事、伝統芸能の保存及び執行に対する助成

43件 助成金 4,751万円

○伝統行事、伝統芸能の保存に対する助成

2件 助成金 620万円

○伝統行事、伝統芸能の執行・公開に対する助成

41件 助成金 4,131万円

・伝統行事 19件 助成金 3,815万円

・伝統芸能 22件 〃 316万円

3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備に対する助成

1件 助成金 254万円

### 助成対象事業及び助成金内訳

1. 文化財所有者、管理者の行う文化光資源保護事業に対する助成

対 象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額
賀茂別雷神社 (京都市北区)	摂社大田神社本殿修理事業	2,529	70	70
神泉苑 (京都市中京区)	弁財天本殿修理事業	432	70	70
両足院 (京都市東山区)	本蔵修理事業	1,095	70	70
知恩院 (京都市東山区)	大方丈建具修理事業	110	36	36
善願寺 (京都市伏見区)	本堂天井画修理事業	141	47	47
計	5件	4,307	293	293

2. 伝統行事、伝統芸能の保存及び執行に対する助成

1) 伝統行事、伝統芸能の保存に対する助成

対 象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額
(公財)祇園祭山鉾 連合会	祇園祭山鉾（9件）保存修理事業	757	250	240
内訳 役行者山	御神体中啓新調	62	—	—
芦刈山	竹籠、辻提灯建て新調	117	—	—
伯牙山	御神体衣装修理	155	—	—
長刀鉾	箱棟、屋根板、稚児天冠修理他	84	—	—
大船鉾	組合せ柱受桁新調	13	—	—
南観音山	車輪、屋根、妻飾り人形修理	129	—	—
油天神山	前懸、胴懸、後懸修理	60	—	—
月鉾	稚児人形天冠修理	26	—	—
綾傘鉾	車輪修理	111	—	—
京都五山送り火連合 会	五山送り火各山火床等整備事業	1,530	380	380
内訳 大文字	火床斜面擁壁設置、遮蔽木伐採他 事業	338	—	—
松ヶ崎妙法	水溜ドラム缶取替等、遮蔽木伐採、 土塁階段修理、門扉調整他事業	209	—	—
船形万燈籠	遮蔽木伐採、搬入路整備他事業	288	—	—
左大文字	火床修繕補修、伐採刈込・立て枯 れ伐採、石塁設置、倉庫修理他事 業	352	—	—
鳥居形松明	火床整備、火床修繕、搬入路整備 他事業	343	—	—
計	2件	2,287	630	620

2) 伝統行事、伝統芸能の執行・公開に対する助成

○伝統行事

対 象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額	備考
葵祭行列協賛会	葵祭行列の執行	2,908	675	675	
祇園祭協賛会	祇園祭山鉾巡行の執行	10,320	2,050	2,050	
京都五山送り火 協賛会	京都五山送り火点火の 執行	2,390	650	650	
時代祭協賛会	時代祭行列事業	2,170	623	—	付記P5

嵯峨御松明保存会	嵯峨お松明行事の執行	210	20	20	
賀茂競馬保存会	賀茂競馬行事の執行	657	25	25	
藤森神社駈馬保存会	藤森駈馬行事の執行	350	25	25	
糺の森流鏝馬神事等保存会	糺の森流鏝馬行事の執行	507	25	25	
鞍馬山竹伐り会式保存会	鞍馬山竹伐り会行事の執行	129	13	13	
花脊松上げ保存会	花脊松上げ行事の執行	120	25	25	
広河原松上げ保存会	広河原松上げ行事の執行	200	25	25	
雲ヶ畑松上げ保存会	雲ヶ畑松上げ行事の執行	70	20	20	
小塩上げ松保存会	小塩上げ松行事の執行	10	5	5	
烏相撲保存会重陽社	烏相撲行事の執行	58	10	10	
西之京瑞饋神輿保存会	西ノ京瑞饋祭行事の執行	375	25	25	
北白川伝統文化保存会	北白川高盛御供行事の執行	34	10	6	
日野裸踊保存会	日野裸踊行事の執行	23	6	6	
鞍馬火祭保存会	鞍馬火祭行事の執行	919	200	200	
桂川舟渡し保存会	松尾祭桂川舟渡御行事の執行	61	10	10	
計	19件	21,511	4,442	3,815	

付 記 時代祭行列事業助成金（申請者 時代祭協賛会）

平成 29 年 10 月 22 日に行事執行予定のもとに 440 万円の助成金の仮交付を行ったが、台風 21 号による参列者、観覧者の安全確保の為、行事の執行が中止になったことにより事業規模が縮小された為、当年度の助成は、助成申請変更届の提出をもって、平成 30 年度通常理事会において助成額を決定し、交付することとした。

## ○伝統芸能の部

対 象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額
蹴鞠保存会	蹴鞠の公開	289	20	20
壬生大念佛講	壬生狂言の公開	254	15	15
神泉苑大念佛狂言講社	神泉苑狂言の公開	50	15	15
千本ゑんま堂大念仏狂言保存会	千本ゑんま堂狂言の公開	46	15	15
嵯峨大念佛狂言保存会	嵯峨狂言の公開	70	15	15
久世六斎保存会	久世六斎の公開	68	15	15
京都中堂寺六齋会	中堂寺六斎の公開	52	15	15
梅津六斎保存会	梅津六斎の公開	65	15	15
小山郷六斎念仏保存会	小山郷六斎の公開	77	15	15
千本六斎会	千本六斎の公開	47	15	15
壬生六斎念仏講中	壬生六斎の公開	55	15	15
嵯峨野六斎念仏保存会	嵯峨野六斎の公開	27	10	9
西方寺六斎念佛保存会	西方寺六斎の公開	50	10	10
上鳥羽橋上鉦講中	上鳥羽六斎の公開	33	10	10
川上やすらい踊保存会	川上やすらい花の公開	43	13	13
今宮やすらい会	今宮やすらい花の公開	130	13	13
玄武やすらい踊保存会	玄武やすらい花の公開	80	13	13
上賀茂やすらい踊保存会	上賀茂やすらい花の公開	45	13	13
久多花笠踊保存会	久多花笠踊の公開	85	25	25
八瀬郷土文化保存会	八瀬赦免地踊の公開	206	20	20
(公財)松ヶ崎立正会	松ヶ崎題目踊の公開	34	10	10
番匠保存会	上棟祭の公開	66	10	10
計	22件	1,872	317	316
合計	41件	23,383	4,759	4,131

### 3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全等に対する助成

対 象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額
(公財) 京都古文化保存協会 (京都市左京区)	文化財周辺樹木害虫駆除事業	780	254	254
計	1件	780	254	254

単位：万円

合 計	49件	30,757	5,936	5,298
-----	-----	--------	-------	-------

## 2. 文化観光資源に関する調査研究並びに情報の収集及び提供

- (1) 当年度助成申請のあった文化観光資源保護事業等の現地調査及び資料収集、写真記録を行い、事務局において調査報告書を作成し専門委員会に文化観光資源保護事業選定資料として提出した。また、各修理状況等の事業内容をデータ化して、記録保存し今後の保護、伝承のための資料として供することとした。
- (2) 京都市域の伝統行事、伝統芸能の公開時の記録及び文化財指定を受けていない文化観光資源について、資料収集や写真記録を行い、今後の保存・保護を図るうえでの資料として活用することとした。
- (3) 文化財保護関係機関等との連絡協議

文化財保護関係機関で構成する文化財保護連絡協議会、文化財防災対策連絡会に参加し、京都の文化観光資源保護に関する情報の交換や収集等を行い実態把握につとめ、各機関と協調して事業の効果的な取り組みについて検討した。

また、葵祭、祇園祭、京都五山送り火、時代祭の四大大行事の各協賛会等の会議に参画し、行事の円滑な実施に協力した。

#### 1) 平成 29 年度文化財保護連絡協議会 開催日：7 月 25 日

京都府教育庁指導部文化財保護課、同文化スポーツ部文教課、京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課、同消防局予防部、公益財団法人京都古文化保存協会、公益財団法人京都文化財団、当財団の 7 者で構成し、情報交換等を行うとともに、平成 29 年度文化財の保護に関する巡回よろず相談を共同で実施し、相談者に対し当財団の助成事業について説明を行った。

実施日：9 月 8 日 開催場所：ルビノ京都堀川

- 2) 文化財防災対策連絡会（今年度事務局 京都市消防局予防部予防課）  
開催日：第1回 6月7日 第2回 10月11日 第3回 2月22日  
京都府教育庁指導部文化財保護課、同文化スポーツ部文教課、同府民生活部災害対策課、同警察本部生活安全部生活安全企画課、同警備第一課、京都市消防局予防部予防課、同都市計画局都市景観部景観政策課、同文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課、公益財団法人京都文化財団文化財保護基金室、公益財団法人京都古文化保存協会、京都大阪森林管理事務所、当財団の12者で構成し、文化財の防災等に関する情報交換を行った。
- 3) 四大大行事（葵祭、祇園祭、京都五山送り火、時代祭）協賛会並びに総合打ち合わせ会議  
四大大行事の円滑な行事の執行に向けて、各関係団体で構成する協賛会並びに総合打ち合わせ会議に加わり、協議を行った。

## II. 文化観光資源保護普及啓発事業（公益目的事業2）

### 1. 刊行物の発行

#### (1) 文化財卓上カレンダーの発行

設立当初より毎年、京都の文化財や観光資源を広く普及啓発することを目的に“京の文化財カレンダー”を作成し、発行している。2018年版は、「京の仏たちー京都市の文化財からー」をテーマに京都市指定・登録文化財の仏像12点を取り上げ2,000部発行した。また、京都の文化財の良さを広く周知するため、当財団事務局、JR京都駅「京都総合観光案内所」、東京「京都館」において希望者に実費頒布を行った。

(2) 文化観光資源公開事業において、公開対象文化財について理解を深めてもらうため解説書を作成し、参加者に配付した。

### 2. 文化観光資源公開事業の実施

京都の文化財や観光資源の愛護思想の普及啓発につとめることを目的に実施している。当年度は、下記の文化財特別鑑賞及び公演事業を実施した。また、事業を通じて参加者に対し、当財団の事業活動への協力と支援を呼びかけた。

#### (1) 京の文化財探訪 祇園祭の町家「秦家住宅」文化財特別鑑賞

実施期間 7月21～23日

参観者数 287名（一般・会員・招待者含む）

- (2) 京の文化財探訪 紅葉の醍醐を訪ねて「理性院」「長尾天満宮」「赤間薬師」文化財特別鑑賞

実施期間 11月23～25日

参観者数 494名(一般・会員・招待者含む)

- (3) 「京都洛北の松上げ行事と広河原のヤッサコサイ」

実施日 2月17日

会場 京都市生涯学習総合センター

入場者数 250名

内容 講演「京都洛北の松明行事」

佛教大学教授 八木 透

記録映像の上映「京都の松上げ行事」

実演「広河原ヤッサコサイ」(京都市登録無形民俗文化財)

広河原郷土芸能保存会、広河原松上げ保存会

### 3. ウェブサイトによる発信事業

ホームページを通じて、京都の文化観光資源や実施事業、活動紹介、「会報」寄稿文などの情報を発信し、内容の充実と更新の頻度を上げ、京都の文化観光資源の保護や活動への協力と支援を広く呼びかけた。また、法人情報の公開を積極的に行った。当年度末までのアクセス状況は、620,277件であった。

### 4. 伝統行事・伝統芸能功労者表彰事業

京都市域に保存伝承されている伝統行事・芸能の保存と継承に長年にわたり貢献されてきた下記の9名の方々を功労者として、伝統行事・芸能功労者表彰要綱に基づき京都市長、理事長名にて表彰した。表彰式を2月27日、第5回通常理事会終了後に行った。

〈被表彰者(順不同・敬称略)〉中村 桂介(桂川舟渡し保存会)、宮田 勝行(千本ゑんま堂大念佛狂言保存会)、小西 和子(嵯峨大念仏狂言保存会)、北村 覚(嵯峨野六斎念仏保存会)、吉田 慶治(西方寺六斎念仏保存会)、田中 敏雄(川上やすらい踊保存会)、北波 伸一(上賀茂やすらい踊保存会)、前田 久直(北白川伝統文化保存会)、中島 静子(修学院紅葉音頭保存会)

### 5. 文化観光資源に関する事業の後援

文化観光資源の保護と活用を目的とする下記の事業を後援し、事業協力を行った。

- (1) 「平成29年度ふるさと文化財の森システム推進事業」普及啓発事業『森が支える日本の技術2017公開セミナー』の後援

11月3・4日 主催：公益社団法人全国社寺等屋根工事技術保存会  
文化財保護に関わる専門技術の普及を目的に、実演、展示、体験等が行われた。

(2) 第52回「京の冬の旅」の後援

12月1日～3月21日 主催：公益社団法人京都市観光協会  
京都の冬季の観光客誘致対策を目的に、非公開文化財の特別公開等が行われた。

(3) 平成30年「鉦始め・木遣音頭」の後援

1月2日 主催：番匠保存会

## 6. その他

(1) 報道機関による啓発活動の推進

各種報道機関に対し、当財団の実施事業のつど発表し、事業紹介と活動についての理解と支援を呼びかけた。

## III. 会員事業

### 1. 「会報」及び「平成28年度活動報告」の発行

「会報」は、第119, 120, 121号の3号を各2,000部発行した。京都の文化財や観光資源に関する有識者からの寄稿や事業活動などを詳しく掲載し、すべての会員及び文化財保護関係機関、文化観光資源所有者・管理者、伝統行事・伝統芸能保存団体に送付した。

また、平成28年度に実施した事業活動及び財務状況などを詳しく掲載した年次報告「平成28年度活動報告」を1,500部発行し、すべての会員に送付し情報公開につとめた。

○「会報」の主な掲載内容は、以下のとおり。

No. (発行月)	主な目次
No.119 (29.7.1付)	寄稿 京都の文化遺産を守り継ぐために 近代の名建築「同志社のあゆみと近代建築」小枝弘和氏 (同志社大学同志社社史資料センター社史資料調査員・博士)、特集 平成28年度伝統行事・芸能功労者表彰受賞者に聞く「まつりの継承ーその苦労と若い後継者への期待」、保護財団の活動

No.120 (29.11.1 付)	理事長就任ご挨拶、平成 28 年度文化観光資源保護助成事業「修復された文化遺産－未指定文化財の保存修理－」、京都の文化財遺産を守り継ぐために 紹介「まもり伝えられる里の古仏－醍醐赤間の薬師如来坐像－」、保護財団の活動
No.121 (30.3.1 付)	寄稿 京都の文化遺産を守り継ぐために「三つの宝もの－鞍馬寺随想－」曾根祥子氏 (鞍馬山博物館学芸員)、特集 京都の彫刻・工芸品-1- 「上徳寺の木造阿弥陀如来立像」山下絵美氏 (京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課技師)、保護財団の活動

## 2. 会員事業の実施及び文化観光資源保護普及啓発事業への招待、刊行物の案内

会員規程に定める会員を対象とした以下の会員事業を実施並びに文化観光資源保護普及啓発事業に招待等を行った。

### ○京の三大祭観覧招待

葵祭 (5月15日) 京都御苑建礼門前 観覧者数 283名  
 祇園祭前祭 (7月17日) 京都市役所前 ” 301名  
 時代祭 (10月22日) は、台風21号の影響により中止された。

### ○文化財特別鑑賞「今宮神社」を訪ねて

実施日 4月8日 参加者数 72名

### ○京都古文化保存協会主催

「平成29年度京都春季非公開文化財特別公開」招待

実施期間 4月28日～5月7日 申込者数 222名

### ○世界遺産「大本山 天龍寺」と別院「臨川寺」文化財特別鑑賞

実施日 4月22日 参加者数 94名

### ○京の文化財探訪 祇園祭の町家「秦家住宅」文化財特別鑑賞 招待

実施期間 7月21～23日 参加者数 (会員ほか含む) 287名

### ○初秋の大原野を訪ねて「大原野神社」と「勝持寺」文化財特別鑑賞

実施日 11月4日 参加者数 73名

### ○京の文化財探訪 紅葉の醍醐を訪ねて「理性院」「長尾天満宮」「赤間薬師」文化財特別鑑賞 招待

実施期間 11月23～25日 参加者数 (会員ほか含む) 494名

### ○文化財特別鑑賞「吉田神社」を訪ねて

実施日 12月22日 ” 73名

### ○後援事業 京都市観光協会主催「第52回京の冬の旅 非公開文化財特別公開」招待

実施期間 1月6日～2月28日 見学者延べ数 386名

○京都五山送り火記念「扇子」を申込希望者に抽選のうえ40名に進呈

○2018年版京の文化財卓上カレンダーの配布

○優待（割引）事業 2018年版京の文化財卓上カレンダーの割引頒布

### 3. 寄附者の顕彰及び会員登録状況

文化観光資源保護協力者感謝状贈呈要綱に基づき、下記2名の高額寄附者に対して理事長名にて感謝状を贈呈した。贈呈式を2月27日、第5回通常理事会終了後に行った。

文化観光資源保護協力者感謝状贈呈者（敬称略）

伊勢 初枝、中村 範夫 基本財産寄附者

また、新たな会員の拡充につとめるため、実施事業において活動案内パンフレットを設置し、協力の呼びかけを行った。

○会員登録状況（平成30年3月31日現在）

会員区分	法人	個人
特別会員	187	196
普通会員	6	192
賛助会員	17	115
計	210	503

注）平成24年度より新会員規程による会員区分に基づいている。

## IV. 法人運営

### 1. 募金活動

#### （1）募金状況

事業活動の基盤強化と市民募金運動の推進として、実施事業を通じて個人寄附の呼びかけを行うとともに、会員に対し追加寄附の協力を呼びかけた。

寄附状況

・一般寄附金	443件	3,207,000円
・特別寄附金	59件	7,764,000円

内訳

基本財産	19件	7,340,000円
文化観光資源保護事業	30件	347,000円
公益目的事業共通	10件	77,000円

京都市文化観光資源保護基金 29年度末残高

2,499,723,373円

## 2. 会議開催状況

### (1) 理事会

第1回みなし理事会 5月1日（決議の省略）

議案 評議員会招集の件、常務理事選任の件

報告事項 理事並びに評議員の選任（評議員会決議事項）

出席等 提案書に対し、理事10名全員の書面による同意の意思表示、監事2名から書面により異議がないことの意味表示があり、理事会の決議があったものとみなされた。

第2回通常理事会 6月2日

議案 平成28年度事業報告の承認、平成28年度計算書類の承認、平成29年度常勤理事の役員報酬の承認、任期満了に伴う理事の改選

報告事項 第1回臨時評議員会みなし決議事項、第1回臨時理事会みなし決議事項、平成29年度第2回定時評議員会議案追加提案 評議員選任の件、事業活動・職務執行の状況

出席 理事10名、監事1名

第3回みなし理事会 6月19日（決議の省略）

議案 代表理事・理事長選定の件、業務執行理事・専務理事、副理事長、常務理事選定の件、顧問選任の件

出席等 提案書に対し、理事15名全員の書面による同意の意思表示、監事2名から書面により異議がないことの意味表示があり、理事会の決議があったものとみなされた。

第4回みなし理事会 9月1日（決議の省略）

議案 顧問選任の件、任期満了に伴う専門委員選任の件、平成29年度文化観光資源保護事業等の助成対象選定諮問の件

出席等 提案書に対し、理事14名全員の書面による同意の意思表示、監事2名から書面により異議がないことの意味表示があり、理事会の決議があったものとみなされた。

第5回通常理事会 2月27日

議案 平成29年度文化観光資源の所有者、管理者等に対する助成金の交付（案）の承認、基本財産寄附金の公益目的保有財産への組み入れの承認、平成30年度事業計画並びに収支予算（案）、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認

報告事項 役員賠償責任保険の契約継続、平成29年度第2回定時評議員会の決議内容、平成29年度第3回みなし評議員会の決議内容、

事業活動・職務執行の状況

出席 理事 10 名、監事 1 名

(2) 評議員会

第 1 回みなし評議員会 5 月 1 日 (決議の省略)

議案 理事並びに評議員選任の件

出席等 提案書に対し、評議員 21 名全員の書面による同意の意思表示があり、評議員会の決議があったものとみなされた。

第 2 回定時評議員会 6 月 19 日

議案 平成 28 年度事業報告の承認、平成 28 年度計算書類の承認、平成 29 年度常勤理事の役員報酬の承認、評議員の選任、理事の任期満了に伴う選任

報告事項 平成 29 年度事業計画並びに収支予算、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類決議、平成 29 年度文化観光資源保護事業助成申請相談状況

出席 評議員 12 名、理事長、専務理事、常務理事、監事 1 名

第 3 回みなし評議員会 9 月 1 日 (決議の省略)

議案 評議員選任の件

出席等 提案書に対し、評議員 23 名全員の書面による同意の意思表示があり、評議員会の決議があったものとみなされた。

(3) 監事会 5 月 11 日

議案 平成 28 年度 業務及び会計一件

出席 監事 2 名及び専務理事、事務局職員 2 名

3. 役員の変動

(1) 第 1 回みなし評議員会の承認による (5 月 1 日付)

就任	理事	北村 信幸 (京都市文化市民局文化担当局長)
	〃	大道 義知 (京都市会文化環境委員会委員長)
	〃	村上 圭子 (京都市副市長)
	〃	近 浩二 (日本生命保険相互会社常務執行役員)
	評議員	詫間 直樹 (宮内庁京都事務所長)
	〃	八田 英二 (学校法人同志社総長・理事長)
	〃	本多 隆朗 (浄土真宗本願寺派本願寺執行長)
	〃	咄下 泰男 (三井住友信託銀行株式会社執行役員京都支店長)

退任	理 事	平竹 耕三
	〃	久保 勝信
	〃	藤田 裕之
	〃	渡邊 一功
	評議員	板谷 英彦
	〃	大谷 實
	〃	佐々木鴻昭
	〃	下別府俊也

(2) 第1回みなし理事会による承認 (5月1日付)

就任	常務理事	北村 信幸
退任	〃	平竹 耕三

(3) 第2回定時評議員会の承認による (6月19日付)

就任	評議員	本多 和夫 (平安神宮宮司代務者)
	〃	鍋岡 正俊 (三菱UFJ信託銀行株式会社執行役員京都支店長)

退任	評議員	九條 道弘
	〃	辻 義輝

理事の任期満了に伴う選任

就任	理 事	山口 昌紀 (重任)
	〃	柏原 康夫 (〃)
	〃	和田 隆夫 (〃)
	〃	北村 信幸 (〃)
	〃	大道 義知 (〃)
	〃	村上 圭子 (〃)
	〃	神山 俊昭 (〃)
	〃	久保 成人 (〃)
	〃	永島 宣彦 (〃)
	〃	佐々木隆之 (〃)
	〃	近 浩二 (〃)
	〃	加藤 好文 (〃)
	〃	田中安比呂 (新任)
	〃	川井 仁 (〃)
	〃	和田林道宜 (〃)
退任	理 事	菅原 信海
	〃	小田 裕之

(任期 平成 29 年 6 月 19 日～平成 31 年 6 月 18 日 2 年間)

(4) 第 3 回みなし理事会による承認 (6 月 19 日付)

就任 顧問 寺田 一博 (京都市会議長)

代表理事・理事長

和田林道宜

業務執行理事・専務理事

和田 隆夫

副理事長 柏原 康夫

常務理事 北村 信幸

退任 顧問 津田 大三

(5) 第 3 回みなし評議員会の承認による (9 月 1 日付)

就任 評議員 小野 善三 (京都府旅館ホテル生活衛生同業組合理事長)

〃 松井 道宣 (一般社団法人京都府医師会会長)

退任 評議員 北原 茂樹

〃 森 洋一

(6) 第 4 回みなし理事会の承認による (9 月 1 日付)

就任 顧問 山口 昌紀 (前理事長、近鉄グループホールディングス株式会社相談役)

退任 理事 〃

(7) 死亡による退任 (12 月 8 日付)

退任 顧問 山口 昌紀

#### 4. 専門委員及び同委員長、副委員長の選任

○任期満了に伴う専門委員の選任 (第 4 回みなし理事会による承認・9 月 1 日付)

氏名	職名	専門分野	備考
尼崎 博正	京都造形芸術大学教授	庭園史	再任
小椋 純一	京都精華大学教授	植生学	〃
伊東 史朗	和歌山県立博物館館長	美術史 (彫刻)	〃
高橋 康夫	京都大学名誉教授	建築史	〃
奥平 俊六	大阪大学教授	美術史 (絵画)	〃
伊達 仁美	京都造形芸術大学教授	民俗学	〃

○専門委員会委員長並びに副委員長の選任 (専門委員会による決議・11 月 30 日付)

委員長 尼崎 博正 委員

副 〃 高橋 康夫 〃

(任期 平成 29 年 10 月 1 日～平成 31 年 9 月 30 日・2 年間)

## 5. 登記事項

理事並びに評議員の変更登記

理 事 北村 信幸、大道 義知、村上 圭子、近 浩二

評議員 詫間 直樹、八田 英二、本多 隆朗、咄下 泰男

5 月 9 日付 就任登記

理 事 平竹 耕三、久保 勝信、藤田 裕之、渡邊 一功

評議員 板谷 英彦、大谷 實、佐々木鴻昭、下別府俊也

5 月 9 日付 辞任登記

理 事 山口 昌紀、柏原 康夫、和田 隆夫、北村 信幸、大道 義知、

村上 圭子、神山 俊昭、久保 成人、永島 宣彦、佐々木隆之、

近 浩二、加藤 好文

6 月 30 日付 重任登記

理事・代表理事 和田林道宜、理事 田中安比呂、川井 仁

評議員 本多 和夫、鍋岡 正俊

〃 就任登記

代表理事 山口 昌紀、理事 菅原 信海、小田 裕之

〃 退任登記

評議員 九條 道弘、辻 義輝

〃 辞任登記

理 事 山口 昌紀

8 月 1 日付 辞任登記

評議員 小野 善三、松井 道宣

9 月 13 日付 就任登記

評議員 北原 茂樹、森 洋一

〃 辞任登記

## 6. 行政庁への届出・提出事項

評議員、理事変更の届出

5 月 18 日付 届出

平成 28 年度事業報告等に係る提出書

6 月 22 日付 提出

代表理事、評議員、理事変更の届出

7 月 12 日付 届出

理事変更の届出

8 月 18 日付 〃

評議員変更の届出

9 月 28 日付 〃

平成 30 年度事業計画書等に係る提出書

3 月 9 日付 提出